



あくね

アクネ
うまいネ
自然だネ

阿久根特産

編集・発行／阿久根市役所 総務課 〒899-16 鹿児島県阿久根市鶴見町200番地



平成8年

4月号

地域情報発信基地

「道の駅阿久根」開駅

(9ページに関連記事)

平成8年度 施設方針

二十一世紀の未来へ向けて

「豊かな治力ある阿久根の創造」に全力を傾注

二月二十九日に開会した平成八年第一回定例市議会において、新市長は、依然として景気の低迷で厳しい財政運営が強いられる中、「間近に控えた二十一世紀への阿久根市の未来と子孫のために、こん身の力を盡してまい進していきます」と、新年度を迎えるにあたり強い決意を明らかにしました。

その施設方針の趣旨を紹介いたします。

平成八年第一回定例市議会の開会に当たり、市政に対する所信を申し述べ、議会並びに市民皆様の一層の御理解をいただき、市政の推進に御協力を賜りたいと存じます。

私は、昭和六十二年九月市長に就任以来「誠実でぬくもりのある市政の運営」を信条として、「豊かな治力ある阿久根の創造」を基本理念に懸命の努力を傾注して参りました。本年は、私にとりまして二期目の最終年度に当たり、仕上げる年として過去の実績を踏まえ、市民各層のニーズを尊重しながら、初心を忘れることなく、全力をあげて市政の発展と市民福祉向上のため

まい進する所存でございます。

幸い市議会を始め、市民の皆様温かい御理解と御協力に支えられ、市政は着実に進展を続けていくものと確信し、ここに皆様方に対し深く感謝申し上げます。次第であります。

政府は平成八年度の経済見通しを発表し、日本経済は景気の足踏み状態が続いているものの、経済対策等の実施などによる公共投資の増加とともに個人消費や民間設備投資に緩やかな回復傾向が見られるようになったとの考えを示しました。

しかしながら、新年度の地方財政は、引き続き大幅な財源不足が見込まれているうえ、多額の借入金残高を抱えている状況にあります。

このことは、地方公共団体にも大きく影響を及ぼし、今後厳しい財政運営が強いられると認識をいたしておりますが、「豊かな治力あるまちづくり」のため市民のエネルギーと英知を結集し、一体となって市政発展のため全力で取り組んで参ります。

このことを基本に本市の当面する重要課題について申し上げます。

行政改革に

不退転の決意

初めに、市のおかれている現下の厳しい行政環境を踏まえ、行政改革推進本部を設置し、新たな視点で行政全般にわたり総点検を行い、本年二月阿久根市行政改革大綱を策定いたしました。

今後、この大綱に基づき、行政の制度・運営について、市議会行政改革特別委員会の提言及び住民代表からなる行政改革推進委員会の答申を参考にしながら、不退転の決意を持って実施して参ります。

次に、南九州西回り自動車道についてであります。民間の協力も得ながら事業促進に努力いたして参りました。本市に関する「出水・阿久根間」の整



施設方針を述べる新市長

備計画決定及び「阿久根・川内間」の基本計画決定に向けては関係団体全体のものゝ位置付け、運動を展開して参りましたが、これまでの運動を通じて、そう遠くない時期に決定されるのではとの感をいたしております。

また、三県架橋実現につきましては、南九州西回り自動車道とも関連して運動をいたして参っておりますが、三県及び関係市町村並びに関係団体の協力を得ながら、今後とも運動を進めて参ります。

なお、主要地方道阿久根東郷線の整備につきましては、横座トンネルが平成七年八月貫通し、平成九年四月開通を目指してその整備が急ピッチで進んでおります。

さらに、今後道路の開通に向けて東郷町との交流を促進すべく、平成八年

一月二十四日「横座峠交流ふれあい活性化推進協議会」を発足させたところであります。具体的内容につきましては、今後検討いたして参りますが、市民の皆様方の御協力をお願いいたしますのであります。

次に、平成八年度予算編成の大綱について申し上げます。

地方財政の厳しい中で経費全般について徹底した節減合理化を図りながら、市民に身近な社会資本の整備、総合的な地域福祉政策の充実など、地域の特色を活かした自主的、主体的な活力ある地域づくりを積極的に推進するため、必要な事業費の確保に配慮する等限られた財源の重点的配分と経費支出の効率化に徹し、最小の経費で最大の行政効果を図って参ります。



阿久根駅前の臨海道路

基幹産業の振興と 商工業の発展を

次に、主な施策とその概要について申し上げます。

まず、産業振興から申し上げます。

本市の基幹産業である農業の振興は、消費者へ良質で安全なそして新鮮な農産物を安定的に供給することを基本にして、稲作はもとより、園芸、果樹、畜産を中心とした生産振興を図らなければなりません。引き続き認定農業者の認定に努め、資金や農地の利用集積等重点的な支援を図ります。

また、地域農業を支える担手の育成や農地の利用集積の促進等による経営



工事中の「県道 阿久根・東郷線」

規模拡大など構造政策の充実強化を図るため、農業構造改善事業により臨本黒之上地区を実施中でありましたが、更に牛之浜地区の基盤整備を実施いたします。

畜産につきましては、優良畜牛確保のため、昨年から実施した市内産業畜導入事業を引き続き実施するとともに、生産・経営管理技術の指導強化を図ります。

森林・林業をめぐる情勢は、高齢化による林業従事者の減少や市況の低迷により依然として厳しい状況であります。このような状況を踏まえ、林道の整備や生産基盤の整備を進めて参ります。

また、特用林産物の生産振興対策として実施しておりますヒラタケ生産施設が平成八年度中に完成しますが、一



先月オープンした「道の駅」

日も早く生産販売が軌道にのるよう努力いたします。

水産業につきましては、本市の基幹産業であります。漁業協同組合とも相互協力し、栽培漁業センターの機能を十分活用し、漁業者による資源管理を促進しながら「作り育てる漁業の確立」を図り、漁業生産の安定に向け努力いたします。

一方、漁業基地としての漁港、港湾の整備や海岸環境整備についても引き続き力を注いで参ります。

商工業の振興につきましては、引き続き阿久根市中小企業振興資金及び阿久根市産業開発促進制度を継続し、又

県制度資金の有効的利用と保証料及び利子補給補助やアーケード占用料の補助など、商工業全体の活性化対策に取り組んで参ります。

なお、これら事業の円滑な推進とその成果につきましては、商工会議所を始め関係団体の積極的な意欲と自助努力を期待いたしております。

特産品の開発振興については、地場産品の見直しと新製品及びパッケージ等の開発を進め、さらに販路の拡大に努力して参ります。

観光施設整備と

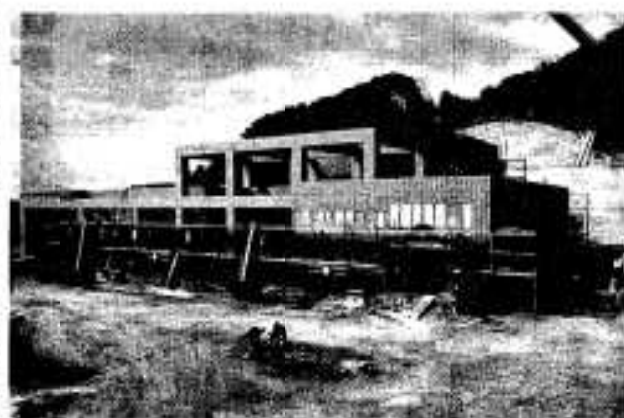
地域活性化を

建設省が進めております交通安全施設整備事業で、大川地区に完成する総合案内所と休憩施設を持つ「道の駅阿久根」の供用開始に伴い、地域案内の拠点として、又アンテナショップとして地域活性化に努めて参ります。

観光につきましては、ウォータートップ・ロント計画の一環でもあります大島公園の整備と、新港埋立地の開発計画とも整合性をもたせながら施設整備を進めるとともに、番所丘公園等を含め周年観光地として観光客の誘致に努めて参ります。

なお、「道の駅阿久根」の維持管理については、財団法人「阿久根市美し

い海のまちづくり公社」に委託することになっております。



完成間近な新市場

新市場は本年度中に供用開始

次に、土木関係事業について申し上げます。

道路交通網の整備は、行政需要の中でも住民の要望が最も強い事業でありますので、本年度も過疎活性化事業等で整備充実を図り、併せて交通安全施設の整備も進めて参ります。

都市計画では、潟土地区画整理事業をさらに推進するため、本年度は引き続き道路の築造及び舗装工事、宅地の

造成とこれに伴う家屋の移転等を進めて参ります。

民生関係につきましては、市民の保健対策として、引き続き一般保健計画と老人保健福祉計画を一体化し、生涯を通じて健康づくり事業を総合的に推進して参ります。

生活環境面では、ゴミ減量及びリサイクルの推進、など積極的に推進して参りましたが、今後もゴミの減量化と環境美化に努めて参ります。

また、生活排水の適正処理の問題が重要視されていることから、引き続き小型合併処理浄化槽設置整備事業を推進し、水質の保全と環境改善に努めて参ります。

待望久しかった新市場につきましては、昨年から引き続き建設中であります。

したが、平成八年度前半には完成を予定いたしております。

福祉基盤の充実と

児童の健全育成

福祉については、先に策定いたしました「老人保健福祉計画」に沿って、その施策を実施して参りましたが、更にその推進を図って参ります。

また、社会福祉協議会で取り組んでもらっております「小地域福祉ネットワークづくり事業」を支援し、民間サイドの高齢化への理解と協力をお願いして参ります。

一方、「少子化」に伴う子育て対策も福祉行政の重要課題であるとの認識から、地域ぐるみで児童の健全育成を推進して参りたいと考えております。

そのために、保育所・児童館の管理運営業務を福祉事務所に統合して、少子化対策を総合的に推進して参ります。

また、本年度は障害者の「完全参加と平等」を指針に「身体障害者福祉計画」を策定することにしたしております。

次に消防については、火災予防思想の普及を図り、消防団員の待遇改善に努めるとともに、消防署においても市民の急病人に対する救命率を高めるため、救急救命士の充実を図って参ります。

す。

教育文化の

まちづくりに努力

次に、教育について申し上げます。

「まちづくりの基本は人づくり」を基本理念のもとに、社会の変化に対応してたくましく生きていくことのできる市民の育成を目指して「知性と健康に満ちた教育文化のまち、阿久根の創造」に努めて参ります。

学校教育におきましては「豊かな心とたくましく生きる力」を持った「阿久根つ子」の育成を目指し、「体験的活動を重視した教育」の充実や「生き生き子供活性化事業」等を幅広く展開して参ります。

社会教育では、生涯学習社会の基盤づくりに努めて参ります。

また、本年は、五十回目の市民総合文化祭を迎える年でもあり、市民会館自主文化事業を含めた文化振興と文化団体の支援に努めます。

なお、カルチャーランド構想の推進を図るため、カルチャーランド建設計画懇話会を設置して検討を進めて参ります。

社会体育におきましては、総合運動公園等を有効活用していただき、各関係団体の育成充実とその協力によるス



ポントアンロードレース大会



市民会館自主文化事業

ポーツイベントの定着と充実を図り、合宿等外来誘客にも努め、まちの活性化に努めて参ります。

水道行政については、安全で良質な、しかも豊かな水の供給に務め、引き続き水資源開発、老朽管の布設替え並びに湧土地区画整理事業に伴う配水管布設事業も併せて実施して参ります。

また、施設の老朽化が進んでおり、特に送配水管布設替えが当面の大きな課題であり、この事業実施に積極的に取り組んで参ります。

食肉センターにつきましては、環境保全、汚水処理施設の新設、整備に努めるとともに、機械施設等の整備と業務の効率化に取り組んで参ります。

国民宿舎を取り巻く環境は、景気の低迷等難しい状況下にあります。一層のサービス向上を目指して努力を続けて参ります。

以上、市政の推進に当たっての所信を申し上げますが、これら施策の実現に向けて市長以下全職員が一体となつて、間近に控えた二十一世紀への阿久根市の未来と子孫のために、ご自身の力を奮ってまい進する所存であります。

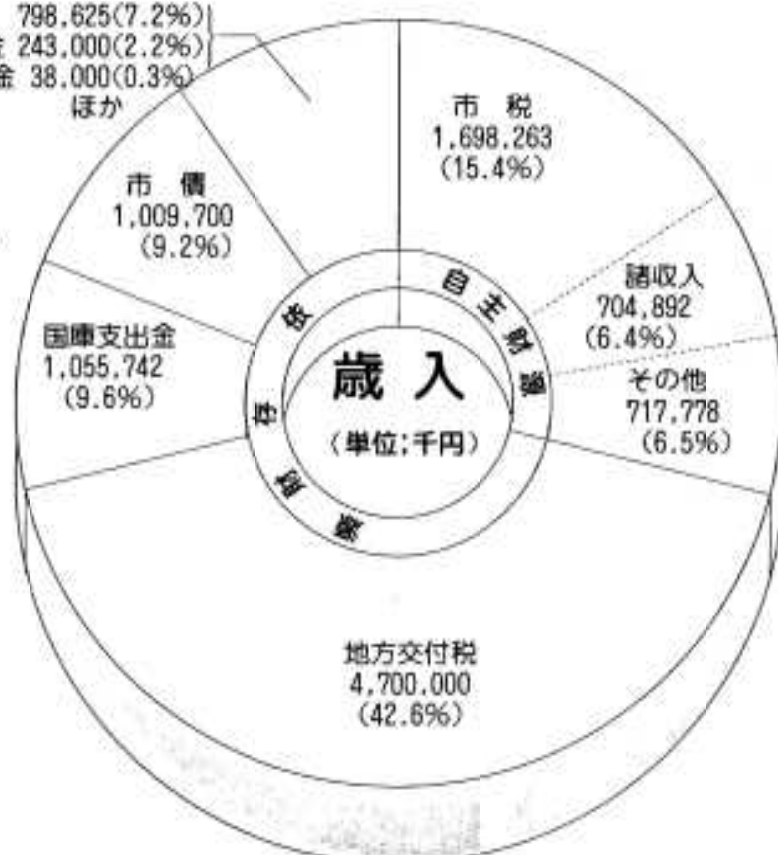
何とぞ、市議会を始め市民皆様の積極的な御理解を賜りますようお願い申し上げます。私の施政の方針といたします。

阿久根の創造を

一般会計予算

2800万円

県支出金 798,625(7.2%)
地方譲与金 243,000(2.2%)
利子割交付金 38,000(0.3%)
ほか



平成八年度当初予算が先の第一回定例市議会で可決されました。

一般会計当初予算は百十億二千八百万円で、平成七年度と比較して九千六百万円の減、マイナス〇・九%の率となり、二年ぶりに前年度を下まわる結果となりましたが、これは継続事業は引き続き計上したものの、人口の高齢化や社会情勢の変化に財政が弾力的に対応していくため、財政の健全化を図り、慢性的な財政硬直化を防ぐような財政体質をつくりあげていくことが基本的な課題であるという考えのもとに予算編成としたものです。



・在宅ねたきり老人対策事業	8,275
・葬斎場建設事業	219,160
・小型合併処理浄化槽設置補助	26,870
・農村総合整備モデル事業 (農道及び集落排水等整備)	91,190
・県営事業負担金 (農免農道整備事業ほか)	40,777
・団体営農道整備事業 (上桑、鶴之浦西地区)	20,200
・国土調査費 (鷹首、米次地区)	57,198
・農業構造改善事業 (阪本、牛之浜地区)	16,504
・林道整備事業	72,320
・農林業振興センター費	19,558

・健康指導及び診査検診事業 (健康診査、がん検診ほか)	73,950
・救急医療対策事業 (在宅当番医制ほか)	11,735
・ホームヘルパー設置委託事業	20,292
・在宅介護支援センター運営委託事業 (回生苑へ委託)	10,541
・緊急通報センター運営委託事業 (回生苑へ委託)	4,055
・高齢者等訪問給食サービス委託事業 (農協へ委託)	10,410
・デイサービス事業	23,640
・高齢者労働能力活用事業 (シルバー人材センター)	26,000
・地域福祉対策事業	6,586

主な事業内容

(単位:千円)

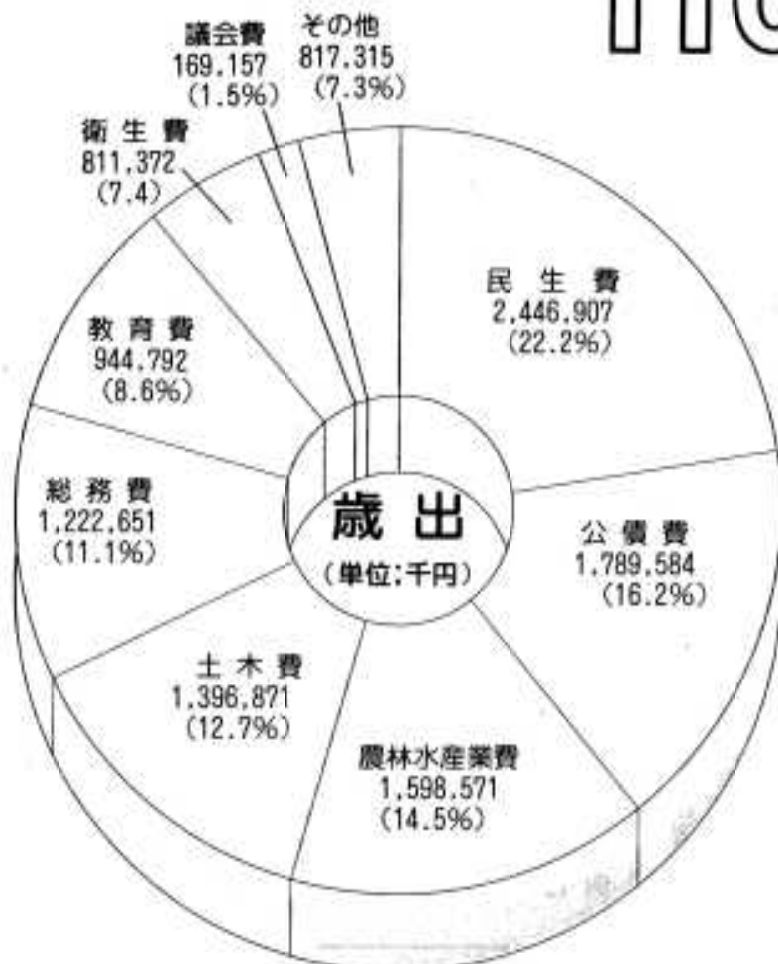
豊かな活力ある 平成8年度 110億

特別会計

○国民健康保険	2,407,644
○食肉センター	642,246
○簡易水道	47,580
○交通災害共済	7,247
○国民宿舎	344,632
○老人保健医療	3,889,483
○土地区画整理	355,704
合 計	7,694,536

水道事業会計

収益的支出	330,489
資本的支出	152,380



・市道新設改良事業ほか	230,072	・市有林造成事業	24,977
・土地区画整理事業 (潟地区土地区画整理)	501,683	・漁港整備事業	280,888
・都市下水路事業 (寺山地区ほか)	34,000	・港湾整備事業	104,000
・小型動力ポンプ付積載車ほか	4,330	・並型漁礁設置事業	24,000
・生き生き子供活性化事業 (各小中学校へ助成)	1,930	・水産動物種苗生産費	23,545
・市民会館自主文化事業	11,625	☆大島公園電気給水施設整備事業	59,800
・小学校便所改修設計委託ほか	7,400	☆「道の駅阿久根」管理業務委託 (美しい海のまちづくり公社へ委託)	1,973
☆鳥越古墳公園環境整備委員会経費	198	☆JR阿久根駅前広場改修工事基本計画	1,000
☆子どもにやさしいまちづくり事業	6,975	・市中小企業振興資金	112,894
・企業内保育奨励事業	1,920	・公園整備事業 (番所丘公園東部道路構造工事ほか)	94,350
・大島公園、番所丘公園ほか公園管理委託 (美しい海のまちづくり公社へ委託)	30,374	・市道清掃委託事業	9,746
・人材育成事業 (中高生海外派遣)	5,000	☆総合福祉サービス事業	291
・国内海外体験航海少年の船派遣事業	1,143	☆身体障害者長期計画策定事業	1,618
		☆は新規事業	

平成八年第一回定例市議会

当初予算など三十八議案を可決

平成八年度第一回定例市議会が二月二十九日から三月二十五日までの二十六日間の会期で開かれました。

今回提案された議案は、市道の認定・廃止・変更、市会議員及び市長選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例の制定など八件、報酬及び費用弁償、市長等の給与に関する条例の一部改正、市の課設置条例の一部改正など十二件、平成七年度補正予算九件、平成八年度当初予算九件の計三十八議案でいずれも原案どおり可決されました。



完成した西目地区農村広場の夜間照明設備

可決された主な議案

- 阿久根市議会議員及び阿久根市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例の制定
- 阿久根市議会議員及び阿久根市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の制定
- 公職選挙法の改正により、選挙運動の公営化を推進するため、市議会議員及び市長の選挙における選挙運動用自動車、ポスターの費用を公費で負担するもの。
- 阿久根市課設置条例の一部改正
- 正 電算課を総務課に統合するもの。
- 阿久根市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について
- 消防団員の報酬及び費用弁償の額を改定するもの。
- 阿久根市奨学金貸付基金条例の一部改正
- 公立高等学校等の授業料改

正に伴い、奨学金の引き上げを行ったもの。

○阿久根地区集会施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

西目地区農村広場の夜間照明施設の設置等に伴い、市内の施設の料金の均衡を図るた

め、条例の一部を改正するもの。

○阿久根市営住宅設置及び管理条例の一部改正

老朽化した市営住宅を廃止し、新たに市営住宅の管理を開始するもの。

第2回 阿久根市長旗 全国中学選抜剣道大会 5月3日～5日 市総合体育館で開催



全国の中学校の剣士たちが一同に集まり、日頃の鍛錬の成果を披露する上記の剣道大会が、5月3日から開催されます。

今回は男女70チームが参加して、前回にもました熱戦が期待されます。

市民の皆さまのご声援をお願いいたします。

お問い合わせ：市社会体育課 ☎73-4649

地域情報発信基地

「道の駅」がオープン



海岸線の美しさを誇り、県立公園にも指定されている、市内大川の国道三号沿いに、「道の駅 阿久根」が三月二十日、関係者らが出席して開駅式が開催され、営業を開始しました。

「道の駅 阿久根」は九州で十九番目、県内では五番目の駅ですが、国道三号沿いには初めての「駅」。カニをイメージして建てられ、レストランと物産品の販売をするレストハウスと、道路案内・休憩を目的とする総合案内所があり、観光や特産品の情報発信基地として期待されます。

「道の駅」は、建設省が全国の主要道路沿いにドライバーの休憩施設、観光・道路情報の提供を目的とする交通安全施設整備事業により、平成七年八月に認定され、同年九月から工事に取りかかっていたものです。総事業費は約五億三千万円で、六十七台（大型七台、普通五十八台、身障者用二台）が収容できる駐車場を持ち、総合案内所及びトイレは二十四時間使用できます。

レストハウスでは、とれたて新鮮な魚を利用した「さしみ定食」などが準備され、海を眺めながらの食事や喫茶を満喫する

ことができます。

物産館では、市内の特産品を多数そろえており、キビナゴやアジ、刺し身や魚のすり身などの鮮魚も販売しています。

このほか、屋外休憩施設とし



道の駅スタッフ「私たちがお迎えします」

また、平成八年度以降には、県内の道路規制情報や、イベント、祭り、その他の情報を掲載した地域情報、目的地周辺の道路や途中の観光地などを表示する経路情報を知ることができ、プリントされて出てくるリクエスト端末及び大型マルチビジョンが設置される予定です。



新鮮な魚や特産品が多数品揃え



道の駅 営業時間

4月～11月

9時30分から20時まで

12月～3月

9時30分から19時まで

定休日 毎週火曜日

(祭日の時は翌日)

ボンタンの形の東屋



東シナ海の夕陽はサイコー！

女子 筑紫女学園(福岡) が優勝 男子 大牟田高校(福岡)



阿久根市長旗・九州選抜高等学校駅伝競争大会が3月17日、総合運動公園陸上競技場を発着点に開催されました。

九州管内の全国でも知られた高校駅伝の実力校、男女計35チームが参加して阿久根路で健脚を競いました。今回で女子は3回目、男子は6回目になり駅伝界では注目される大会だけに、市民など沿道からの力強い応援のもと熱戦が展開されました。

結果は、女子では筑紫女学園がトップを譲らず3連覇を達成し、選手層の厚さが感じられました。また、男子は大牟田高校が2年連続3回目の優勝を飾り、全国レベルの力強さを見せつけました。



かけひきが続いたレース展開

また、男子は午前十一時四十分スタート。七区間四二・一九五キロに二十チームが挑みました。昨年デッドヒートを見せた大牟田高校は一区からレースを引っ張る展開になりましたが、四区で鳥栖工業にトップを譲ったものの、五区では再びトップに立ち、ゴールでは二位と二十秒差で二年連続三回目の優勝を飾りました。地元勢では女子で

大会当日は雨の降るあいにくの天候でしたが、今年の九州高校駅伝界を占うとあって、各チームとも気合十分のレース展開となりました。

女子は午前十時にスタートし、五区間二一・〇九七五キロに十五チームが参加しました。レースは全国でも有力校にあげられる筑紫女学園が、終始トップを守り安定した走りです。二年連続の優勝を勝ち取りました。

樟南高校が四位、神村学園が五位でした。男子は樟南高校が七位、鹿兒島実業が九位、鹿兒島商業が十六位、阿久根農校が十九位でした。

なお、成績は次のとおりです。

【女子】

- ①筑紫女学園(福岡) 1時間10分55秒②九国大付属(福岡) 1・11・40③熊本市立商業(熊本) 1・11・47④樟南高校 1・11・50⑤神村学園 1・12・11⑥諫早高校(長崎) 1・12・20⑦鹿島実業高校(佐賀) 1・13・05⑧熊本信愛女学園(熊本) 1・13・36⑨白石高校(佐賀) 1・14・34⑩富崎東高校(宮崎) 1・14・38⑪高崎高校(熊本) 1・15・19⑫豊城高校(沖縄) 1・16・11⑬柳川高校(福岡) 1・17・09⑭小林高校(宮崎) 1・19・31



「たのむよ」と友にタスキを託す



男子優勝の大牟田高校

- ①大牟田高校(福岡) 2時間10分12秒②鳥栖工業高校(佐賀) 2・10・32③熊本工業高校(熊本) 2・11・10④諫早高校(長崎) 2・11・42⑤鶴崎工業高校(大分) 2・12・03⑥九国大付属(福岡) 2・12・08⑦樟南高校 2・12・44⑧白石高校(佐賀) 2・13・02⑨鹿島実業高校 2・13・26⑩有田工業高校(佐賀) 2・14・09⑪瓊浦高校(長崎) 2・14・19⑫鎮西学院高校(熊本) 2・14・41⑬九州学院高校(熊本) 2・15・08⑭沖繩尚学高校(沖縄) 2・16・02⑮鹿兒島商業高校 2・17・31⑯大分東明高校(大分) 2・18・40⑰日章学園高校(宮崎) 2・20・21⑱阿久根農校 2・22・09⑲小林高校(宮崎) 2・22・52

平成8年度 働く婦人の家 前期講座のご案内

	講座名	曜日	時間	回数	定員	内 容
午前	今昔物語	木	10:00～12:00	15	20	「今は昔」に始まる説話集に描きだされる人間模様を学ぶ
	お菓子作り	火	10:00～12:00	15	25	洋菓子及び和菓子作り
午後	ワ－プロ	火・金	14:00～16:00	10	10	基本操作から簡単な文書作成まで
	アートフラワー	金	14:00～16:00	15	15	布を染色して四季の花作り
夜	ワ－プロ	火・金	19:00～21:00	10	10	基本操作から簡単な文書作成まで
	スピードクッキング	月	18:00～20:00	15	25	手数を減らして、おいしく健康作り
	リフォーム手芸	水	19:00～21:00	15	15	ふろしきや余り布がお部屋のインテリアに（押し絵など）
	社交ダンス	火	19:00～21:00	15	20	正しい姿勢・歩き方から、ステップの基礎（できるだけペアでお申し込みください）
短期	女性講座	6月～10月	14:00～16:00	5	20	家庭・地域そして社会へ視野を広げるために
	親子ふれあい	7月～8月	10:00～12:00	3	15組	レクリエーション、おやつ作り等でスキンシップ

●募集期間……4月20日（土）～4月30日（火）

—— いきいき女性を応援します！ ——

職業・家庭生活などについていっしょに考えましょう。
どなたでもお気軽にご相談ください。

●募集要項……1. 開講期間……5月下旬～10月

2. 受講できる人……主に18才以上で市内在住か市内在勤の女性

3. 受講料……無料（ただし材料費は実費負担）

4. 申し込み方法

下記のことを明記し、往復はがきで申し込んで下さい。（電話でも受け付け可能）

(1) 希望講座名 第1希望 第2希望

(2) 住所（区名）・氏名（ふりがな）・年齢・自宅の電話番号

(3) 職業 有・無（有る場合は勤務先・電話番号）

5. 開講日については、後日ハガキでお知らせします。

（応募者多数の場合は抽選を行う場合もあります。）

お問い合わせ先……働く婦人の家 ☎73-3769

〒899-16 阿久根市鶴見町166番地

お問い合わせ
保健センター ☎73-3768
働く婦人の家 ☎73-3769

17日	期日	曜日	時間	対象者
金	曜		19:00 ～ 21:00	初めてお父さん、 お母さんになる方

●母親学級

10日	9日	8日	7日	2日	期日	曜日	内 容	対象者	受付時間
金	木	水	火	木	曜		生ワクチン投与 ポリオ（小児マヒ）	H7・1・1生 ～ H7・12・31生	13:30～14:30

●予防接種

27日	13日	期日	曜日	対 象 者	受付時間
月	月	曜		歯科検診後、3カ月以内の幼児	9:30 ～ 10:00

●むし歯予防教室（フッ素塗布）

24日	22日	15日	14日	期日	曜日	内 容	対 象 者	受付時間
金	水	水	火	曜		3歳児健診 6カ月児健診 3カ月児健診 1歳6カ月児健診	H4年11月生 H7年10月生 H8年1月生 H6年10月生	13:00～13:30

●乳幼児健診

保健センター・5月の行事



消火協力者に感謝状

2月に発生した牛之浜区の人家火災において、発見通報及び初期消火の協力者に、被害を最小限に食い止められたとして、市から感謝状が贈られました。

感謝状が贈られたのは市内牛之浜の松永嘉記さんと、まくら木茶屋の原島浩一さん、市之瀬正弘さんの3人。松永さんは火災発生現場の近所に住んでおり、自宅から外に出たところ換気扇から大量の煙が出ているのを発見。すぐさま通報するとともに自宅の消火器を持って消火にあたり、また、原島さんらも駆けつけ3人で消火を行った結果、全焼をまぬがれました。

(感謝状を受け取る(右から)松永さん、市之瀬さん、右上是原島さん)

市文化協会チャリティーショー開催

市文化協会主催の第10回チャリティーショーが3月3日、市民会館大ホールで開催され、多くの観客が訪れました。

市文化協会は会員400名を数え、市民の文化活動に大きく貢献しています。また、このチャリティーショーは演芸部門の発表の場として本市の代表的な文化行事のひとつとなっています。

当日は朝から会場いっぱいにお客が訪れ、立ち見も出るほどの盛況ぶり。ちびっ子から年配の方まで日頃の練習の成果を十分に発揮していました。

このショーで得られた益金は毎年市へ寄付されており、今回は30万円を文化会館建設資金として寄付されました。



— 臨本剣道スポーツ少年団 —

子供から鍛えなおされました!

臨本剣道スポーツ少年団恒例の親子剣道大会が3月10日、臨本小体育館で開かれました。父母らは子供の試合には応援に行くものの、練習にはあまり参加することがないとのこと。日頃子供をしかっている親も、この日ばかりは子供たちに鍛えられてしまいました。

今度卒業する小学校6年生の卒業記念も兼ねたこの大会には団員や父母ら約60人が参加。2分間3本勝負で親子で対戦しました。威厳を持つ親も竹刀を持つ子供には歯が立たない様子で、場内の笑いを誘っていました。



グランドゴルフ協会発足

近年、全国的にも競技人口が増えているグランドゴルフを、当市でも広めて市民の健康増進に役立てようと3月21日、グランドゴルフ協会の発足式が行われました。

県民体育大会の採点種目にも採用されるこの種目は、県内でも多くのチームがあり、また市民からの要望も強かったため、結成にいたったもの。

当日は各地区体育協会代表者ら20人が参加し、吉野市体育協会理事長が「市民のファミリースポーツとして普及させていただきたい」とあいさつし、今後この種目の普及や選手の育成に取り組むこととして活動を行っていく予定です。

折口地区が河川愛護で表彰される

折口地区では毎年堤防の清掃などを行い、折口川の美化運動を続けてきたのが認められ3月29日、県から感謝状が贈られました。

同地区は、田の大事な水源となる川の美化に力を入れており、特に大雨の時など周辺の田が水没する事が多いため、堤防除草や川の清掃を毎年行っているものです。

代表で感謝状を受けとった山口勝彦さんは「川はみんなで大事にしていけないといけな。川周辺の皆さんに排水についても考えてもらいたい」と話されていました。



測定の説明を受ける生徒たち

— 鶴川内中学校林地研修 —

僕たちの材木で 住宅13戸ができるよ!

鶴川内中学校では高松ダム近くの学校林で、お別れ遠足を兼ねて林地研修を行い、植えられたスギやヒノキなどの樹高や本数などを調べ、生徒らが手入れを行ってきた山の評価を行いました。

同校では39年前から歴代の生徒や父母らが徐間伐や下刈りを行い熱心に育ててきました。そのかいあって木もだいぶん大きくなり、出荷できる程度の大きさまで育ったため、今回は学校林内の木の状況を調査することにしました。

生徒は市の職員らの指導のもと、輪尺や測器という道具を使い、まず木の本数や太さ、高さを計りました。すると立木価格で1753万円の評価額で、30坪の木造家屋が13戸できる計算になるとのこと。それを聞いた生徒はびっくりしましたが、約40年もの歳月がこの評価額をもってすれば高いのか安いのか困惑した様子でした。

— 総合運動公園野球場 —

春季キャンプのべ2,600人が参加

毎年行われる春のキャンプは2月から3月まで社会人や大学など5野球部、のべで2,600人が参加しました。

キャンプに訪れたのは、日本通運、松下電気、第1経済大、九州国際大、ニコニコ堂の各野球部で、それぞれ1週間から13日間滞在し、社会人野球の開幕に向けて身体作りを基本に取り組みられました。

社会人といえプロ野球に入った選手を多く輩出する部もあり、練習風景もまるでプロの雰囲気でした。また、練習のやり方など参考になるとして、親子連れや野球関係者も多く訪れました。

3月のキャンプ最終日には社会人野球部どうしのオープン戦が行われ、好プレーなども見ることができ、訪れた見物客も歓声をあげていました。



「春の市(いち)」多数の市民でにぎわう

本町通りで恒例の「春の市」が3月31日開かれ、大勢の市民が訪れ、終日にぎわいました。

昨年までは、年に3回ある市(いち)はその日が平日でも旧暦にしたがい開催されていましたが、今年から日曜日に開催されるようになり、今までにも増して人出が期待されます。

当日は本町通りいっぱいに出店が並び、花や木の苗はもちろん、カマヤクワ、竹製品などの農業用の道具も多数出店されており、訪れたお客さんとの言葉のやり取りがさかんに行われました。

その昔、農家の人に上納を完遂させるために行われていたといいますが、今では市民の恒例行事となっており、家族連れで来られる場合が多く、お菓子やおもちゃを買ってもらい大切に握りしめる子供が多く見かけられます。

川畑ヒサマツさんの 100歳を祝う



市内川畑中区の川畑ヒサマツさんが3月28日、100歳の誕生日を迎えられ、川原助役から祝金を受け取りました。

川畑さんは少し足が不自由ですが、いたって元気。「毎日ご飯がおいしい」と、朝は近所の豆腐屋さんの豆腐を必ず食べなければ落ち着かないと話されました。

市社会体育課では市民の方に新しいスポーツを体験してもらおうと3月9日、総合体育館で第2回目になるスポーツ・レクリエーション祭を開催しました。

スポーツをとおして明るく家庭と健康をという主旨で市民に呼びかけたところ、親子づれやお年寄りなど約60人が集まり、新しい競技を楽しみました。



第2回スポーツ・ レクリエーション祭開催

図書館だより

今月の新着図書

児童書▽ウィリーのそりのものがたり▽海をおよぐ大シカ▽せかいいち大きな女の子のものがたり▽地と潮の王▽ひみつのひきだしあけた？▽ボンヤリどろろ▽うづえん▽ライオンと歩いた少年 他多数

一般書▽野部名豊「一歩先取

阿久根短歌

積雪の紫尾の連山遠見えて伐られし斜面反照つよし

新町 遠矢 律

ふる里の露地裏の酒屋店とちて亡父の思ひ出ひとつ消えゆく

脇本 宮原 範子

ひたぶるに翼動かし低空を臨は飛べり風偏きなか

琴平 川畑 スミ

店頭にホクシヤの花ひきに見ぬ逝きたる友の愛でしその花

折口 白浜 ノブ

春の昼白秋生家を訪ね来て陸上階下くまなく見たり

脇本 松下幸之助

リデジタル放送・超人門」▽梅原綾子「海の回廊」▽佐木隆三「オウム法廷」連続傍聴記▽加

堂秀三「女旅役者若島信子一座」▽深田祐介「鍵は台湾にありノ

日・台新聞関係がアジアを変え

る」▽連城三紀彦「隠れ菊」▽

アーネスト・J・ゲインズ「フジ

ユフアーソンの死」▽藤野千夜

「少年と少女のボルカ」▽高橋

克彦「前世の記憶」▽大島昌宏

「そろばん武士道」他多数

隣家の湯沸器の音聞こえくる日足の伸びし午後ひと時

大丸 橋崎 幸

母生れし吾も住みにし屋敷跡りバーサイドとふアパートの建つ

上野 亀沢 笑子

山の湯に心なごむに葉の竹の葉ひとつ落ちて風なし

赤瀬川 築瀬 紀夫

風呂わかし笑きものに櫓を使ひをり風倒木を始末せんため

脇本 太田 徳江

勤員も農村奉仕もありしかと学びたる五年心に残る

上野 河南誠一郎

歴史スポット

莫称紀行

(35)

光明真言供養塔姿

この塔姿は自然石で、高さ一三〇cm、幅六五cmのものです。

波留率の峯種義さん宅の庭先に祀つてあります。二九七年前の一六九九年に建立された二九の梵字が刻んであります。

密教で日常となえる聖句で、大日如来への祈願をあらわしています。これをとなえれば、罪障消滅し、福業長寿を得、浄土往生ができるといわれています。

上部に胎藏界大日如来の種子アインクその下にオン右に左ア左にキボ右二行目にキヤ左二行目にベイ右二行目にエロ左二段目にキヤと下の段に順う。

右下に「三界万靈平等利益」と刻まれています。これは過去、現在、未来に住する全ての霊も仏の加護は平等であるという意味です。

左下には建立の年月日です。元禄十二己卯六月十四日と刻まれています。



誕生

おめでとう

※敬称略

出生児		保護者(区名)	
田代 二葉	正直(一段)	西田 翔	義友(牧内)
竹原 優	辰一(八郷)	松木 翔太	重範(橋之浦東)
末吉 祐馬	祐二(波留)	中村 雄樹	雄二(新町)
堀屋日向子	克典(波留)	中村 杏奈	哲(湯)
尻無あかり	仁(尻無中)	河野 正樹	憲一(大尾)
牧内 春菜	浩幸(牧内)	吉原 拓	和広(大尾)
松本 沙衣	和洋(上原)	寺下 岬希	秀則(橋之浦東)
外山 咲希	秀輝(一段)	上野 ユウカ	満洋(上野)
中野竜太郎	浩治(山下馬場)	谷村 政樹	高徳(波留)
花田 大地	伸一郎(中村)	竹原 光洋	良孝(八郷)

国保・老人保健だより

◎ 高額療養費の自己負担限度額が引き上げられます。

これまで1人、1カ月、一つの医療機関について6万3,000円だった高額療養費の自己負担限度額が、5月1日から6万3,600円に引き上げられます。なお次の③、④の場合については従来どおりです。

① 自己負担限度額 5月1日から 6万3,600円 (市民税非課税世帯 3万5,400円)	② 同じ世帯で、1カ月に3万円(市民税非課税世帯は、2万1,000円)以上の支払いが複数ある場合は、合算して1世帯で6万3,600円(市民税非課税世帯は、3万5,400円)が負担限度額になります。	③ 同じ世帯で、負担限度額を超す支払いが、12カ月の間に4回以上あったときは、4回目からの負担限度額は3万7,200円(市民税非課税世帯は、2万4,600円)です。	④ 長期にわたり、高額な治療が必要な病気で厚生大臣が指定する血友病、または慢性腎不全で人工透析の治療を受けた場合には、高額療養費の支給対象額は1カ月1万円を超える額です。 対象者は特定疾病療養受療証の交付を受けてください。
---	---	---	--

◎ 老人保健該当者(70歳以上及び65歳以上の障害認定者)の病院等で支払っていただく一部負担金の額が、4月1日から下記のように改定されました。

外來・入院の別	改 定 前	改 定 後
外來一部負担金	1ヵ月 1,010円	1ヵ月 1,020円
入院一部負担金	1日 700円 ただし、市民税非課税世帯の老齢福祉年金受給者は1日300円を2ヵ月間だけ。	1日 710円 ただし、市民税非課税世帯の老齢福祉年金受給者は1日300円を2ヵ月間だけ。



友達の輪
塩鶴かおりさん
牧内区 (23) 107

現在、愛犬の「さくら」と車で出かけるのが日課かな?友達とカラオケに行き盛りがあがるとやっぱり楽しいですね。

- 趣味 ドライブと買い物。
- 性格 おとなしい?無口な人です。
- 理想のタイプ 心のひろい人。
- 私のモットー 人生楽しく過ごして行きたい。

次の友達は、八幡区の竹原千保さんです。

緑の羽根募金にご協力を!

21世紀に向け、緑豊かでうるおいのある国土づくりを目指し、全国的に『緑の羽根募金運動』が実施されます。本市においても区長さんを通じて家庭募金をお願いしますので、ご協力をお願いします。

- 募金期間 4月1日～5月31日
- 募金額 1本 100円

次の方々から市社会福祉協議会へ香典返しのご寄付がありました。ありがとうございます。

花田ユミ(仲仁田) 馬見新実(馬見塚) 大田利雄(大尾) 中野徳松(仲仁田) 折口チエ(牟田) 牛之濱満義(佐瀬) 大庵ツヤ(大丸) 本ハル(大丸) 池上博義(大丸) 喜多隆昭(大丸) 寺地ムツ(尻無上) 寺地キミ子(尻無下) 宮田イチノ(波留) 中村芳子(本町)

社協だより

こめいふくを
お祈りします

死亡者	年輪	区名
法福キクノ	90	(新町) 茂
喜多	78	(大丸) 隆昭
中野エイノ	92	(仲仁田) 徳松
新町ムツ	96	(新町) 虎雄
京田末廣	72	(瀬之浦) 上道弘
牛之濱コミ	67	(佐瀬) 満義
松元やす子	41	(下村) 一成
折口善七	86	(牟田) チエ
森山ソヨ	83	(上野) 松井てる
上脇正左衛門	91	(波留) 正二
宮田嘉次	79	(波留) イチノ
寺地ツヨ	82	(尻無下) 輝男
奥平常雄	78	(上野) 直美
本三之助	77	(大丸) ハル
寺地重義	78	(尻無下) キミ子
高橋文一	83	(段) 伊地知清利
寺地鐵男	77	(尻無下) ムツ
牛之濱利衛	76	(牛之浜) 努
東新正春	71	(折口東) キミエ
尾上常吉	86	(飛松) 和弘
貴島正行	83	(陳之尾) 正弘
牛之濱スマ	96	(牛之浜) 入江エミ
松木リ子	62	(黒之上) 清人
猿樂スノ	92	(佐瀬) 勉
梶市助	86	(梶) ハツヨ
児玉雄志	3	(浦) 幸雄
原源照	75	(落) オワイ
寺地ツギ	73	(尻無上) 輝盛
木口利衛	72	(深田) 和子

市 職 員 の 異 動

(4月1日付)

※()は前職 ○は昇格者

■課長級 (13人)

総務課長 (国民宿舎支配人)
会計課長 (電算課長)
税務課長 (会計課長)
環境保健課長 (保育所長)
都市計画課長 (食肉センター所長)
福祉事務所長 (税務課長)
食肉センター所長
(都市計画課長補佐兼管理係長)
国民宿舎支配人
(水産課長補佐兼水産係長)
教育委員会庶務課長 (福祉事務所長)
。 図書館長
(選挙管理委員会事務局長)
農業委員会事務局長
(同事務局次長兼振興係長)
選挙管理委員会事務局長 (三笠支所長)
兼務三笠支所長

若松 好房
花田 達朗
大毛 健一郎
植村 満川
木村 光基
上村 光基
○新 堀 修平
○川 畑 文男
小 原 勲
鳥 飼 公貴
○佐 藤 信義
鳥 飼 光明
新 町 春次

■課長補佐級 (20人)

税務課長補佐兼管理係長
(同課長補佐兼課税係長)
市民課長補佐兼住民係長
(農政課長補佐兼管理係長)
環境保健課長補佐兼環境保全係長
(北薩広域行政事務組合)
農政課長補佐兼管理係長
(福祉事務所長補佐兼社会係長)
水産課長補佐兼水産係長
(市民課長補佐兼住民係長)
水産課技術補佐兼漁政係長
(同主幹兼漁政係長)
商工観光課長補佐兼商工係長
(土地改良課長補佐兼管理係長)
都市計画課長補佐兼管理係長
(教育委員会学校教育課主幹兼管理係長)
土地改良課長補佐兼管理係長
(環境保健課長補佐兼環境保全係長)
福祉事務所長補佐兼社会係長
(商工観光課長補佐兼商工係長)
国民宿舎副支配人兼管理係長兼兼業係長
(同主幹兼管理係長兼兼業係長)
教育委員会社会体育課長補佐兼社会体育係長
(総務課主幹兼秘書広報係長)
農業委員会事務局次長兼振興係長
(教育委員会社会体育課長補佐兼社会体育係長)
北薩広域行政事務組合
(総務課行政係長)
税務課主幹兼納税係長
(大川出張所主幹兼庶務係長)
税務課主幹兼課税係長
(商工観光課主幹兼観光係長)
市民課主幹兼国民年金係長
(福祉事務所主幹兼高齢者対策係長)
商工観光課主幹兼観光係長
(税務課主幹兼納税係長)
三笠支所長補佐兼庶務係長兼戸籍係長
(議会事務局主幹兼庶務係長)
農業委員会参事補
(環境保健課主幹兼予防衛生係長)

大 曲 勝 明
嶋 川 森 一
落 忠
富 沢 哲 美
牛之浜 誠
○川 原 修 一
佐 藤 公 臣
○双 津 美 敏
田 島 貞 夫
浜 崎 国 治
○尾 塚 松 行
○西 田 幸 作
○的 場 安 信
川 畑 次 美
金 山 清 文
松 永 泰 子
川 畑 悦 夫
○梅 田 裕 一 郎
富 沢 巖

■係長級 (13人)

総務課秘書広報係長
(リポート開発対策室リポート開発係長)
総務課行政係長 (総務課)
総務課電算係長 (電算課電算係長)
併任総務課消防係長
(消防本部警防課主査)
リポート開発対策室リポート開発係長
(市民課国民年金係長)
環境保健課予防衛生係長
(教育委員会社会教育課)
福祉事務所高齢者対策係長 (財政課)
保育所・児童館園長 (保育所)
大川出張所庶務係長 (市民課)
教育委員会学校教育課管理係長
(同学校教育課)
議会事務局庶務係長
(税務課管理係長)
農政課林政係主査 (農政課)
水道課管理係主査 (水道課)

張 泰 善 次
○奥 平 和 夫
山 下 道 郎
馬 見 新 勉
島 久
○川 原 克 郎
○尾 上 英 二
○佐 藤 順 一
○牛之浜 順 一
○久 木 山 久 代
大 田 泰 文
○田 上 耕 一
○藤 平 正 信

■一 般 職 (85名)

総 務 課 (財政課)
。 (土地改良課)
。 (教育委員会庶務課)

横 手 俊 彦
寺 地 信 雄
田 原 哲 雄

総 務 課 (企画課)

(電算課)
。 ()
。 ()
。 ()
。 ()
財政課 (企画課)
企画課 (市民課)
。 (農政課)
税 務 課 (環境保健課)
。 (教育委員会図書館)
。 (大川出張所)
市 民 課 (水道課)
。 (建設課)
。 (福祉事務所)
環境保健課 (福祉事務所)
土地改良課 (総務課)
農 政 課 (建設課)
。 (水道課)
。 (国民宿舎)
建 設 課 (農政課)
。 (都市計画課)
都市計画課 (建設課)
福祉事務所 (市民課)
。 (税務課)
。 ()
。 ()

保育所、児童館 (環境保健課)
西日保育所主任 (瀬之浦児童館主任)
大川保育所主任 (牛之浜児童館主任)
牛之浜児童館主任 (大川保育所主任)
瀬之浦児童館主任 (西日保育所主任)
西日保育所 (大川保育所)
大川保育所 (折多保育所)
折多保育所 (臨本保育所)
。 (赤瀬川児童館)
。 (尻無児童館)
臨本保育所 (西日保育所)
赤瀬川児童館 (黒之浜児童館)
水 道 課 (土地改良課)
。 (監査事務局)
。 (農業委員会)
国民宿舎 (福祉事務所)
三笠支所 (福祉事務所)
監査事務局 (三笠支所)
教育委員会社会教育課 (農政課)
。 学校教育課 (折多小学校)
。 図書館 (大川小学校)
阿久根小学校 (鶴川内小学校)
。 ()
大川小学校 (阿久根中学校)
。 ()
折多小学校 (阿久根小学校)
。 (山下小学校)
鶴川内小学校 (臨本小学校)
。 (阿久根小学校)
山下小学校 (阿久根中学校)
。 (臨本小学校)
臨本小学校 (折多小学校)
。 (阿久根小学校)
。 (三笠中学校)
阿久根中学校 (大川小学校)
。 (鶴川内中学校)
鶴川内中学校 (阿久根小学校)

■新規採用 (1名)

市 民 課

■県教育委員会派遣 (2名)

教育委員会学校教育課指導係長
(陸南小学教頭)
同社会体育課指導主事 (山川中教諭)

■消防関係

阿久根地区消防組合消防本部消防長兼消防署長
(同部次長兼消防署長)
同部警防課長兼消防署副署長
(同部警防課長)
同部 (新規採用)
。 ()

■定年退職者 職名は前職

総務課長
環境保健課長
都市計画課長
農業委員会事務局長
教育委員会庶務課長
。 図書館長
阿久根地区消防組合消防本部消防長
環境保健課

山 下 友 治
川 畑 良 幸
上 堀 展 一
岩 崎 浩 博
新 町 博 清
花 田 清 治
前 田 二 雄
坂 野 洋 子
新 谷 善 洋
谷 地 波 津 子
寺 小 達 子
新 松 上 市 郎
坂 有 馬 高 明
石 原 良 明
西 田 善 信
平 田 一 美
新 堀 浩 二
山 見 塚 徹 雄
山 平 俊 治
上 野 正 順
川 原 かつ 子
田 岡 広 子
牛 浜 隆 郎
大 下 本 謙 子
田 中 文 子
浜 崎 邦 子
松 崎 洋 子
若 松 多 津 子
築 地 カオリ
松 園 ナミエ
神 之 田 小 夜 子
飛 松 フジ子
浜 田 友 子
西 岡 めり子
堀 田 久 美 子
倉 津 由 美 子
竹 原 美 佐 子
川 畑 幸 博
早 水 英 行
馬 見 新 ひとみ
楠 木 智 美
前 田 武 三
廣 泰 裕 子
馬 見 塚 杜 子
西 田 たづ子
栗 林 鉄 矢
浜 門 イツエ
下 蘭 イツエ
赤 崎 眞 江
大 田 豊 茂
海 平 清 明
牛之浜 ひで子
嶋 川 忍
釣 井 由 美 子
木 下 之 芳 子
尾 上 貞 合 子
新 堀 松 子
西 田 和 子
松 尾 浩 典
寺 地 良 加

北 野 剛

末 永 判 治
立 石 芳 文

尾 塚 仁

赤瀬川 功 之
西 園 与 武
桐 原

岡 公 寛
村 山 好 弘
宇 都 聡 喜
亀 沢 義 和
新 堀 和 輝
鶴 田 泰 吉
桐 原 隆 義
堀 切 重 一

お知らせ

子どもにやさしい街づくり事業 「遊びの指導事業」

福祉事務所では、平成8年度から「子どもにやさしい街づくり事業」の一環として母親と就学前のこどもを対象に「遊びの指導事業」を開催いたします。

事業内容としては、(1)親子での遊び指導、(2)親子での料理教室、(3)各種の相談等を主に開催していきます。

少子化や核家族化、母親の就労等により子どもの環境も大きく変わってきました。

育児に興味のある方、また育児で悩みのある方、多数の方の参加をお待ちしています。なお、開催日程は下記のとおりです。時間は午前10時～12時の2時間です。

遊びの教室	開催日	開催場所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 臨本会場	毎月 第1木曜日	臨本地区 公民館	—	2日	6日	4日	1日	5日	3日	7日	5日	9日	6日	6日
2 西目会場	毎月 第2木曜日	西目地区 集会施設	—	9日	13日	11日	8日	12日	11日	14日	12日	16日	13日	13日
3 臨本会場	毎月 第3木曜日	臨本地区 公民館	18日	16日	20日	18日	22日	19日	17日	21日	19日	23日	20日	21日
4 鶴川内会場	毎月 第4木曜日	鶴川内地区 集会施設	—	23日	27日	25日	29日	26日	24日	28日	26日	30日	27日	27日

※各会場とも親子20組程度を予定しています。参加希望の方は、福祉事務所まで。 ☎73・1211 (内線1415)

土地取引の時に届出を!

4月は土地月間です。

「土地が生きる 地域が生きる」

「大切に使う 生かすみんなの土地」

国土利用計画法では、土地の投機的取引や地価の高騰を抑制し、乱開発を防ぐため、土地取引について届出制を設けています。

一定面積以上の土地の取引をしようとする場合は、あらかじめ土地売買等届出書を土地の所在する市町村長を経由して知事に提出し、利用目的及び取引の予定価格の審査を受けることになっています。

なお、その結果は、市町村長が受理してから6週間以内に直接県から通知しますが、その通知を受け取るまでは契約を締結してはいけません。

○届出が必要な土地の取引(売買、交換、代物弁済等)

◆都市計画区域 五、〇〇〇㎡以上

◆都市計画区域以外の区域 一〇、〇〇〇㎡以上

※ 個々の取引面積は小さくても合計した全体面積が基準面積以上となるような一団の土地取引は、個々の取引それぞれについて届出が必要です。

○届出をしない

届出をしないで土地取引をしたり偽りの届出をするなど6か月以下の懲役又は百万円以下の罰金に処せられることがあります。

○お問合せ先

詳しくは、左記のところまでお問い合わせください。

市役所企画課 ☎73・1211 (内 1211)

県庁企画調整課土地対策室

☎〇九九・二二六・八一一二内三三三三三

在宅医さん

○4月21日

上野医院 ☎12228 (港町)

○4月28日

山田クリニック ☎0420 (本町)

○4月29日 (みどりの日)

北国医院 ☎0016 (本町)

○5月3日 (憲法記念日)

林賢腸科外科 ☎3639 (大丸町)

○5月4日 (国民の休日)

阿久根内科医院

☎0578 (琴平町)

○5月5日 (こどもの日)

植村整形外科 ☎1041 (段)

臨本病院 ☎2121 (橋之浦西)

○5月6日 (振替休日)

有村産婦人科内科

☎4180 (栗町)

○5月12日

上園医院 ☎1055 (本町)

○5月19日

内山病院 ☎1551 (高松町)

黒木医院 ☎0200 (下村)

ワッチャんの ひきとり

○4月23日

○5月7日・16日・28日

時間 10時から10時30分

出水保健所からひきとりにきます。

海外派遣研修生募集

—阿久根市人材育成事業—

市では、国際感覚豊かな視野の広い人材を育成するために阿久根市人材育成基金を創設し、平成4年度から市内の中学・高校生を対象にアメリカ合衆国でのホームステイ研修を実施しています。

今年も下記の内容で研修生を募集します。

◎ 募集対象及び人員

中学・高校生10名程度（本人又は保護者が市内に住所を有している者）

◎ 申込方法及び募集期間

申請書に学校長の推薦書及び作文等を添え、平成8年4月23日（火）までに、市役所企画課（市内中学校は各学校）へ申し込んでください。

◎ 事業概要

- ・ 研修期間 7月末～8月末
- ・ 派遣先 アメリカ合衆国 西海岸地域
- ・ 研修内容 現地の家庭に滞在して学校に通い、市民生活と学校生活の両面を体験しながら、言葉と心のふれあいにより、幅広い視野と国際感覚を養い、語学力の向上を図るものです。
- ・ 補助経費 補助対象経費の90%以内を市が補助します。
- ・ 事前研修 渡航前にオリエンテーション等の事前研修を行います。
- ・ 研修報告 帰国後に研修報告会へ出席し、現地での日記等や研修報告書を提出していただきます。

◎ 選考方法

選考委員会で作文及び面接等により実施します。

※ 提出書類等は、市役所企画課に備えてあります。

詳しいお問合せも同課まで。
（☎73-1211 内線1231）

戦没者等
遺族の皆さんへ

福祉事務所では、戦没者等の遺族の方々に對し、特別給付金等の受付を行っています。早めに請求手続きをしてください。また、戦没者等の妻に支給される特別給付金（第17回「い号」）請求の時効が近づいています。特別給付金（額面180万円）

第10回特別給付金「い号」国債を受給した戦没者等の妻で、平成5年4月1日において公務扶助料、遺族年金等の受給権を有する人は、平成8年5月18日までに請求手続きをすることになつており、期日までに請求手続きがない場合は、受給権が無くなりまゝです。注意してください。

市では、農業振興地域の除外
農業振興地域整備計画の変更（除外）申請について
市では、農業振興地域の除外
農業振興地域整備計画の変更（除外）申請について
市では、農業振興地域の除外
農業振興地域整備計画の変更（除外）申請について

いる人がいない場合に、残された遺族の人で受給権のある人は、平成10年3月31日まで請求手続きを受け付けていますので、早めに手続きをしてください。
問い合わせ先 市福祉事務所
☎73-1211 内線1411

申請の受付を毎日行っておりましたが、平成8年度からは、年4回（4、7、10、1月）実施することになりました。
除外申請をなされる方は、手遅れのないよう十分検討され、申請日の12日までに届出してください。

お問い合わせ先市農政課農政係
☎73-1211 内線1132

小ギク苗（9月咲き）を販売します
農林業振興センター

▽販売日

5月10日（金）

午前9時～午後4時まで

▽場所

農林業振興センター

▽単価

1本 10円
（計15000本程度）

予約注文は行っておりません。
当日、直接おこしください。

相談

▽納税（商工会議所）

4月22日（月） 10時～15時

▽交通事故（市役所）

5月15日（水） 15時30分～10時30分

人 回

4月1日現在（ ）は前月比	
人 口	27,903人 （-128）
男	12,947人 （-62）
女	14,956人 （-66）
世帯数	10,533戸 （-20）
出 生	20人 死 亡 29人
転 入	183人 転 出 302人

阿久根漁港

『新鮮朝市』

5月は12日（日）開催

篤志寄付

次の方から広報送付お礼として寄付を頂きました。

永井野真二様（東大阪府）

倉津 利信様（太宰府市）



今月号より紙面が大きくなり、少しは文字が見やすくなったと思います。これからも市民の皆さまに親しまれやすい紙面づくりを目指し、努力していきたいと思ひます。▽黄色い帽子に大きなランドセル。今、新一年生が小さな体で一生懸命に通学しています。気が急ぐ通勤時、温かく見守ってください。ガンバレ新一年生！
（昇）